



発行: ペット家族動物病院
(株)ジャパンペットコミュニケーションズ
隔月1回(奇数月)発行
(バックナンバー)
www.pet-kazoku-clinic.net/lil/

各店動物取扱業登録番号
 〈甲府店〉 ●動物取扱業登録番号:(販売)甲第1042号(保管)甲第1043号(訓練)甲第1044号 ●有効期間:令和3年11月12日～令和8年11月11日 ●動物取扱責任者名:秀嶋綾
 〈稲城押立店〉 ●動物取扱業登録番号:(販売)21東京都販第100212号(保管)21東京都保第100212号 ●有効期間:平成18年9月12日～令和8年9月11日 ●動物取扱責任者名:藤井浩輝
 〈杉並宮前店〉 ●動物取扱業登録番号:(保管)21東京都保第000407号 ●有効期間:平成18年10月5日～令和8年10月4日 ●動物取扱責任者名:杉田朋世
 〈西五反田店〉 ●動物取扱業登録番号:(保管)21東京都保第000057号 ●有効期間:平成18年6月30日～令和8年6月29日 ●動物取扱責任者名:川内幸美
 〈横浜北どうぶつ病院〉 ●動物取扱業登録番号:(保管)80-0209号 ●有効期間:平成29年3月13日～令和9年3月12日 ●動物取扱責任者名:笠原流衣

仔犬や仔猫を迎えるなら

生後数か月の仔犬・仔猫は、人間の赤ちゃんと同じように病気にかかりやすいものです。環境の変化や、わずかなストレスでも体調を崩してしまうこともあります。仔犬や仔猫を迎えることはたくさんありますが、今回は生活面や食事面で気を付けることをしっかり確認しておきましょう。



生 活

はじめての環境は、ワンちゃん・ネコちゃんでなくとも緊張します。お迎え当日はとても疲れているのでゆっくりと寝かせてあげてください。

翌日以降は、安全対策をしながら、少しずつ家中を探索する時間を設けましょう。

抱っここのし過ぎや遊びすぎで、睡眠や休憩が十分にとれないと、体調を崩す原因になります。

生後2か月位の仔犬・仔猫の場合、1日15～20時間の睡眠を確保し、1回遊んだら2時間は休憩させるようにしましょう。



また、仔犬・仔猫は体温調節が上手ではありません。夏は暑くなりすぎると熱中症や脱水症状など、冬は寒くなりすぎると風邪症状(下痢・嘔吐・くしゃみ・鼻水・咳・目ヤニ・食欲不振・元気消失など)といった体調不良を起こす原因となります。室温管理にも気を付けてあげましょう。

適正室温 20～25度 適正湿度 50～55%

- 空調の風が直接当たらないようにする
- 夏は直射日光が当たらないようにする
- 温度が変動しやすい窓際にはサークルをおかない
- クールマットやペットヒーターを利用する



食 餌

仔犬・仔猫は成長のスピードが早く、成犬・成猫の2倍の栄養が必要と言われています。しかし、胃が小さいため、一度にたくさんの量を食べることができません。生後3か月位までは、1日3～4回に分けてご飯を与えるようにしましょう。

その後、成長に合わせて徐々に1回の食餌量を増やし、食餌の回数を減らしていきましょう。おやつは、コミュニケーションをとったりしつけをする上で利用するのは良いのですが、与えすぎると肥満になったり、おやつへの期待度が下がってしまいます。1回のご褒美の量は、人の小指の爪の1/4～1/2程度にしましょう。

また、ワンちゃん・ネコちゃんは、人とは消化吸收や分解の働きが異なるため、中毒症状や機能不全を起こす食べ物もあるので、注意して下さい。

危険な食べ物

- ✖ ユリ科植物 (たまねぎ・長ネギ、ニラなど)
- ✖ カカオ類 (チョコレート・ココアなど)
- ✖ カフェイン入り飲料 (コーヒー・紅茶・緑茶など)
- ✖ アルコール類 ✖ 牛乳 ✖ ブドウ、レーズン ✖ アボカド
- ✖ 魚介類 (エビ・カニ・イカ・タコ・貝類など)
- ✖ キシリトール (ガム・人用の歯磨き粉など) ✖ 骨付き肉類や魚など



仔犬の低血糖



生後3か月頃までの仔犬は、血糖値を一定に保つことが上手ではありません。いつもより数時間、食事の間隔があいたときや、たくさん遊んでいつもよりカロリーを消費したとき、食べた後に吐いてしまったときなどは、低血糖状態になることがあります。脳の細胞はブドウ糖以外の栄養分を使うことができないため、低血糖により様々な症状がみられ、重度の場合、命にかかることがあります。低血糖を起さないために、まずは1日に必要な食事の量を、その子にあった回数(3～4回)に分けて、きちんと食べきるのを確認しましょう。

こんな時は要注意!

- | | | |
|---|---|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 声かけに対する反応が鈍い | <input type="checkbox"/> 体がゆらゆら揺れる | <input type="checkbox"/> 意識がなくなる |
| <input type="checkbox"/> じっとして、ぼんやりしている | <input type="checkbox"/> 首を後ろに曲げ、体がつっぱる | <input type="checkbox"/> ぐったり横になる |
| <input type="checkbox"/> 体が冷たい | <input type="checkbox"/> ぎくしゃくした動き | <input type="checkbox"/> けいれん発作を起こすなど |

重症時は、即効性のあるブドウ糖を投与します。家庭では、糖分を含むスポーツ飲料やガムシロップでも代用できますが、異変を感じたら、すぐに動物病院へ連絡しましょう。

Dog's Fun Training!!

動物病院で行う
犬のしつけ教室のご案内



わんちゃんの「しつけ」とは、分からぬことを1つ1つ楽しみながら学び、お互いの信頼関係を築いていくことです。

パピー・パーティーについて

いろいろなモノに接したり、触れさせたりしながら、様々な環境や刺激に馴らしていくことを社会化といいます。

社会化を適切に行うことにより、社交性が身につき、吠え癖や噛み癖の予防に繋がり、犬自身のストレス軽減にもなります。

パピー・パーティーでは、仔犬たちが快適な生活を送るために必要な社会化を、仔犬も飼い主様も一緒に楽しく学んでいきます。 パピー・パーティーの様子▶

開催店舗	毎月第1土曜日開催予定
連絡先	042-377-1982
場所	ペット家族 稲城押立店内
イベント等により変更あり。 詳細は店舗にお問い合わせください。	
参加について	
対象年齢	6ヶ月齢まで (ワクチン接種済の仔)
参加費用	¥3,300(税込)



Vet's Labo News Letter

Medi Mousse

メディムース

ワンちゃん・ネコちゃんのお悩みを毎日ケアするプレ療法食としても、食事療法食で治療中の食生活をサポートするトッピング食としても、安心して与えることのできるフードです。

- グレインフリー
- シニアでも食べやすく与えやすいムースタイプ
- 合成着色料、保存料、酸化防止剤不使用
- お悩みに合わせて選べるラインナップ
- 獣医師開発レシピ

気になる症状には早めのケアを

メディムースは、犬猫に多いお悩みに合わせて健康成分を配合したケアのフードとして開発! 治療が必要な病気になる前に日常ケアのフードとして、また、食事療法食が必要になった犬猫が食事療法食を美味しく食べるトッピング食としても、メディムースは安心して与えることができます。毎日の食生活に取り入れてはいかがでしょうか。



2023年9月に追加された新商品 /

犬用 関節サポート

関節機能の低下に配慮し、コンドロイチンやグルコサミン、プロテオグリカンを配合しています。また体重増加による関節への負担を考え満腹感を高めるサイリウムハスクやLカルニチンを配合し、ワンちゃんの関節の健康をサポートします。

配合されている健康成分
・コンドロイチン
・プロテオグリカン
・L-カルニチン
・グルコサミン
・サイリウムハスク
・オリゴ糖

猫用 関節サポート

関節機能の低下に配慮し、コンドロイチンやグルコサミン、プロテオグリカンを配合しています。また健康管理をサポートするメチオニンやラクトフェリンなどを配合することで、総合的にネコちゃんの関節の健康をサポートします。

配合されている健康成分
・コンドロイチン
・プロテオグリカン
・タウリン
・ラクトフェリン
・グルコサミン
・サイリウムハスク
・メチオニン
・オメガ3

Vet's Laboの製品情報は
公式HPをご覧ください。

Vet's Labo公式サイト
<https://www.vetslabo.com/>



製品のご購入はペット家族店舗
またはオンラインストアから!
ペット家族オンラインストア
<https://www.petkazoku.biz/>



Instagramで新商品情報や
参加イベント情報をチェック!
Vet's Labo Instagram
ID:vets_labo



ペット家族動物病院



当院は予約制です

ご来院の際はお電話、WEBまたは直接店舗にてご予約
いただきますようお願いいたします。

甲府病院 TEL 055-236-8638
稲城押立病院 TEL 042-377-1982
西五反田病院 TEL 03-3495-0171
杉並宮前病院 TEL 03-5336-3940
瑞穂病院 TEL 042-557-5334
千葉ニュータウン病院 TEL 0476-47-0222
横浜北どうぶつ病院 TEL 045-834-7181
成城病院 閉院 (24年度内に世田谷区経営に移転予定)

WEB予約はこち

ペット家族動物病院HP
からご希望の店舗
ページにアクセスいた
だき、WEB予約ボタン
からご予約ください。
ご予約は24時間受付
けております。



ペット家族
動物病院HP



ペット家族

ペット家族動物病院 看護師からのワンポイント講座 ワンちゃん・ネコちゃんグッズ

共通して必要なもの

サークル・ケージ

お留守番中や、寝るときなどに過ごすスペースとなるのがサークルです。他にも行動を制限したいとき、トイレトレーニングのときなど、幅広く使用できます。

ネコちゃんは、上下に移動できる空間があるほうが好ましいです。



ベッド

体のサイズや、季節に合った素材のベッドを用意しましょう。ベッドは、安心できるサークルの中や、静かで落ち着ける場所に設置してあげましょう。



フード・おやつ

フードは年齢や体質に合うものを用意しましょう。成長期の子は、定期的に体重を量り、適切な量のごはんを与えましょう。おやつは、普段のコミュニケーションやトレーニングのご褒美などに使えます。



キャリーバッグ

移動にも使えるキャリーバッグですが、災害時に必要になる場合もあります。そのため、中に入れておやつを食べるなどして、普段から慣れる練習をしておくと安心です。選ぶサイズの目安としては、キャリーの中で四つ足で立ったり、体を回転させられるものが良いでしょう。



おもちゃ

ストレス発散におもちゃは欠かせません。誤飲やケガをしないよう、大きさや硬さ選びも大切です。

ワンちゃんのおもちゃには、一緒に遊ぶおもちゃのほかにも知育トイなどがあり、退屈しのぎや、嗜みたい欲求を満たすことができます。

ネコちゃんは、好奇心旺盛で動くものを追いかける習性があるので、猫じゃらしやボールが好きな子が多いです。



首輪・ハーネス・リード

ワンちゃんとのお出かけや散歩に行く際の必需品です。

事前に用意して、着ける練習をしましょう。引っ張りが強い子は首に負担がかかるため、首輪よりもハーネスがおすすめです。体のサイズに合ったものを選んであげましょう。

ネコちゃんも災害時や迷子時の対策として首輪を着けましょう。



トイレ用品

ワンちゃんのペットシーツは、オシッコを吸収するために使うものです。

大きさが合っていないと失敗の原因になるので、一周ぐるっと回れるサイズがおすすめです。シーツを噛んでしまう子は、トイレトレーラーを使用し、シーツを固定しましょう。

ネコちゃんの場合、その子に合ったタイプの猫用トイレと猫砂を用意しましょう。



それぞれ必要なもの

ワンちゃん

お散歩グッズ(バッグ・お水ボトル・うんち袋・ティッシュ等)お手入れ用品(爪切り・耳掃除用品・歯磨き用品・スリッカーフーム・シャンプー・体をふくタオル等)が必要です。



ネコちゃん

ワンちゃんと同じくお手入れ用品を用意しましょう。爪とぎ・キャットタワーがあると、いたずら防止やストレス解消にもなるのです。

ワンちゃんネコちゃんの飼育に必要なグッズをご紹介しました。習性に合った環境を整えることで、問題行動を予防することができます。その子の性格や成長していくうえで、必要なものは変わります。一緒に生活をしながら見直していきましょう!



オンラインストア

<http://www.petkazoku.biz/>

ペット家族で扱っている商品をご自宅でご購入いただける便利なオンラインストアです。

3,980円(税込)以上
お買い上げで
送料無料

ペットホテル

<https://www.pet-hotels.biz/>

病院が併設されているから安心! 獣医師とスタッフが日々の健康状態をチェックします。

WEB予約で
ポイント2倍!
新規会員募集中

初回登録で500円クーポンプレゼント!

ペット家族の
LINE
公式アカウント
お友達募集中!

